



大阪活性化推進総研 ニュース

2015年9月1日
第8号

「講演&語りベシアター」を10月に開催

来る10月に下記の通りにNPO大阪活性化推進総研主催の「講演&語りベシアター」を開催します。皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

この号の内容

- 1 講演&語りベシアターの予定
- 2 秋のウォーキングの予定
- 3 キャリア教育事業
- 4 はじめてのUSJ
- 5 イギリスの素朴な田舎を旅して
- 6 O d i ゴルフを楽しむ会
- 7 編集後記

日時：2015年10月24日（土曜日） 14:00～16:30
場所：中央電気倶楽部大ホール 大阪市北区堂島（06-6345-6351）
申込み方法：巻末の事務局まで

第1部 講演

「現代生物学・医学から“生きる”ということを考えてみる」

開 祐司 京都大学教授 再生医科学研究所 所長

急速な高齢化社会の到来は、いつの間にか、再生医学、ES細胞やノーベル賞で話題になったiPS細胞などを誰でもが知っている言葉の仲間に入れてしまいました。現代生命科学の基盤をふり返りながら“私たちが生きているということは一体どういう事なのか”について、もう一度考えてみたいと思います。

第2部 語りベシアター

語り/総合監修 栗本智代 ピアノ/音楽監督 宮川真由美
ヴァイオリン 西村恵一

会場からほど近いところに、露天神、通称「お初天神」があります。そこは、現在も文楽や歌舞伎等で上演される「曾根崎心中」の舞台。堂島新地の天満屋“お初”と船場の醤油屋平野屋“徳兵衛”はなぜ死ななくてはならなかったのでしょうか。また、天満屋から露天神まで歩いた道行きは、現在のどの場所だったのでしょうか。元禄当時の人々の価値観や時代背景と絡めてお話ししましょう。



「2015年秋のウォーキング」が10月から始まる

今秋のウォーキングは下記の通り開催します。皆さまのご参加をお待ち申し上げます。お申込みは担当の佐藤（TEL:090-5251-8906）までお願いします。

第1回 「個性豊かな城下町「岸和田」を歩く」コース（約5km）

実施日：10月15日（木）（予備日10月21日（水））

コース：蛸地蔵駅—十六軒長屋—*だんじり会館—天性寺—紀州街道—

*自然資料館—波切ホール—岸和田旧港（昼食）—本通り商店街—城見橋—

*岸和田城—五風荘庭園—蛸地蔵駅（*印のついた三か所に入場します。）

参加料のほかに入場料計700円を集合時に徴収します。）

案内者：岸和田観光協会 ボランティアガイド

第2回 「『真田丸』の主人公 真田幸村ゆかりの地を巡る」コース

『真田丸』は来年のNHK大河ドラマです

実施日 : 10月28日(水) (予備日 10月30日(金))
コース : 玉造駅—三光神社—心眼寺—どんどろ大師—生玉公園(昼食)—
清水坂—安居神社—一心寺—茶臼山—天王寺駅
案内者 : てんのうじ観光ボランティアガイド協議会



第3回 「宝塚山手やすらぎの道」コース (約6km)

実施日 : 11月12日(木) (予備日 11月16日(月))
コース : 阪急中山寺駅—中山寺—シンボル広場—夫婦岩園地—中山寺奥の院—
やすらぎ広場—清荒神清澄寺—阪急清荒神駅
※中山寺境内から同奥の院までは標高差約300mの山道となります。
案内者 : 宝塚市文化財ガイドソサエティ

第4回 「洛北・鷹峯の紅葉を巡る」コース (約5km)

実施日 : 11月24日(火) (予備日 11月27日(金))
コース : 市バス北1系統「鷹峯常照寺源光庵前」下車—常照寺(400円)—
源光庵(500円)—光悦寺(300円)—(昼食)—しょうざん
リゾート京都・庭園他(団体400円)—大徳寺—京都地下鉄烏丸線
「北大路」駅
案内者 : 常照寺、北林 陸

キャリア教育授業「ものづくり」

大場 勝

キャリア教育の一部として「ものづくり」の楽しさとその役割を小中学生の皆さんにお話しています。

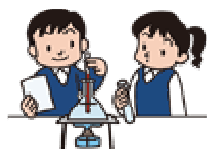
私は輪島塗の漆器づくりの町で育ち、忍耐強く仕上げられて行く工程、蒔絵の繊細な筆使いや沈金の技術、美的感覚などを身近に見聞して育ちました。その経験が影響して精密機械であるカメラへの憧れが強くなり、技術者になることを目指してカメラの開発の仕事に就きました。当時は開発者の仕事が開発図面完成で終わるのではなく、それが大量に、安く生産できるよう開発者が工場に移って生産設計を行ない、更に現場のリーダーとしてそれを製造する仕事まで、ものづくりの工程を一貫して担当させていただき、開発者としての創造の喜びはもとより、自分のアイデアが徐々に一人前の製品となっていくものづくりの工程を学び、それぞれの楽しさを体験出来たことはたいへん幸せでした。

今、小中学生が自分自身と社会、組織、職業等を結びつけて考える機会に、私のものづくり体験で得たことが微力でも役立つなら、と思い授業を担当しています。

好きなことをとことん追い求める気持ちが独創力の源になり、行動力に、そして忍耐力になって成果を生むこと、また仕事の中で自分が認められた時の喜び、多くの人達との協調による達成感、などの体験を交えて話しています。

またメーカー企業が海外進出を図った頃に責任者として駐在した際の異文化、異人種対応面での数々の新しい体験も紹介しています。近年ものづくりに従事する人口が減っている要因は、人気がないのではなく海外生産へのシフトが進んでいるためであり、これからは新しいものを創り出す仕事とともに、どんどん海外へ出てものづくりを教える仕事も期待されている現状、そして、都会の大企業で働くことに関心が強い今日、輪島塗と同様に堺には伝統的な地場産業があり、そこで地域に貢献することも大切であることを伝えていきます。

授業では、ものづくりの楽しさに加え、仕事をする上で基本となる3S(整理・整頓・清掃)やほうれんそう(報告・連絡・相談)の習慣化、仕事の場での他の人達との協調、協働が欠かせないことなども伝え、それを家庭や学校でも今すぐに行行して欲しい期待を込めながら務めさせていただいています。



はじめてのUSJ

平岡 扶美子

一度は行きたい、一度は行こう・・・とずっと思っていたUSJに東井様の企画と出雲様の案内というとても良い機会に参加させて頂きました。

ウィークデーで、しかも余り良い天気ではなかったのに、聞きしに勝る大勢の人出と野球場18ヶ分の広さだと言うお話にびっくり・・・一番人気の「ハリーポッター」は やっぱり すごい行列でした。

それでも出雲様のお陰で、待ち時間も少なくスムーズに入ることが出来、喜んだものの・・・乗り物に弱い私が、最初に乗ったハリーポッターの「ライド・アトラクション」に酔ってしまい、しばらく気分が悪くてフラフラしていました。

でも、そのあと 迫力ある素晴らしいアトラクションの数々を見ているうちに引き込まれて、いつの間にか気分の悪い事を忘れてしまっていて楽しんでいました。

中でも、ストーリーはともかく、「ウォーターワールド」の舞台装置と身体を張っての熱演はラスベガスのアトラクションも顔負けの素晴らしさでした。

本場ハリウッドのUSJと、建物やその配置までそっくりだとか。また道路のひび割れまで似せて作ってあるとか・・・見過ごしてしまうような小さな事も、出雲様の説明で納得ナットク。

今回はお孫さんを連れて来ても大丈夫なようにと「ワンダーランド」へも案内して頂き、可愛い乗り物などを見ている内に気分はワクワク、あ～でも残念、この場所は就学前の小さな子供達が喜ぶ場所・・・うちの孫はもう卒業・・・

1日でこんなにたくさん案内して頂いて、お陰で、有意義な満足の1日でした。東井様、出雲様有難うございました。

追伸

NPO活動の春、秋のウォーキングには毎回 参加させて頂いています。歩く距離、場所、内容が私達の年齢に相応しく楽しめる催しで、そして 健康のためにも有難いことと感謝しております。

イギリスの素朴な田舎を旅して

副理事長 田中征男

花の季節といわれる「イングリッシュ・ガーデン」がその素晴らしい華やかさを見せる6月、しかも、雨のイギリスといわれ「レインコートと傘は絶対に忘れるな」といわれる中で、10日間に及ぶ旅行中一度も雨具を使うことなく好天に恵まれた極めてラッキーな旅だった。

見るもの聞くもの全てが珍しく新鮮な中で、とくに印象深かった地域は、連泊した「湖水地方」、国の特別自然美観地域「コッツウォルズ」だろうか。

旅はイングランド北部スコットランドに近いニューキャッスルから始まった。

湖水地方に向かう途中立ち寄ったのが世界遺産になっている「ハドリアヌスの城壁」、古代ローマ帝国最北の国境線で、全長117km、幅3m、高さ5mの威容で北方民族を圧倒、1世紀頃に建設されたローマ人の夢の跡であった。

湖水地方は英国最大の国立公園で東西50km、南北60km、氷河の浸食によってできた湖沼群で大きな湖16、小さな湖沼も500以上点在している。

湖水地方の景観を力強く気高く謳いあげた詩人ウィリアム・ワーズワース、絵本「ピーターラビット」を描いたビアトリクス・ポターの旧居など足跡を訪れた。素晴らしい景観を眺め、英国人が大切にしている本式な「アフターヌーンティー」を楽しむとともにウィンダミア湖の「レイククルーズ」も楽しんだ。

湖水地方からコッツウォルズに向かう途中ウエールズを訪れた。ウエールズは英国にあって全く異なった文化を持つ。地名等はウエールズ語と2重表記になっているが英語との関連が全く分からなく、奇妙な感じだった。

世界遺産の「コンウエイ城」は8つの巨大な円柱塔で城郭と吊橋の取り合わせ、城と城内町の街並みの美しさから中世城郭の傑作といわれている。

また、英国人も憧れる55mも続く黄金の藤棚「キングサリ」（キバナフジ、樹高が8mもある）ポドナント・ガーデンの黄金色に輝く様は圧巻だった。



世界遺産の「ポントカサステの水道橋」（英国で最も長く、最も高いところにある水道橋）を歩き、スランゴレン保存鉄道（蒸気機関車）では12km、約40分の車中を楽しんだ。

ストラトフォード・アポン・エイウオンはシェイクスピアが生まれ、眠りにについている町、シェイクスピアの生家や小学校、外に張り出した木枠と漆喰壁が特徴の建物が連なる中世風の街並みが美しい。

コッツウォルズ地方の村めぐりはどこみてもはちみつ色の石積みが美しかった。ことに印象深いのは石橋の美しい村「バートン・オン・ザ・ウォーター」、英国で最も美しい村といわれる「ハイブリー」、ウールタウンの中心であった「テッピング・カムデン」、田舎の原風景を展望できる「ブロードウエイタワー」、そして20世紀のイングリッシュガーデン代表する名園「ヒドコート・マナー・ガーデン」等々。

オックスフォード観光ののち世界都市ロンドンへ向かった。大都会の喧騒を目の当たりにして幻想の世界から現実の世界に舞い戻ったような錯覚に襲われた。

数百年前の建物がそっくりそのまま残っておりしかも人々が生活している。古いものを大切に保存・利用している様には感嘆した。素朴な田舎の昔変わらぬ風景がより印象に残るとともにこれまで想像していたイギリスの印象が大きく変わったことを実感した旅であった。

「O d i ゴルフを楽しむ会」

第5回O d i ゴルフを楽しむ会が、6月9日（火）茨木国際ゴルフ倶楽部で開催されました。梅雨入りにも拘わらず絶好のゴルフ日和に恵まれ、和気藹々とても楽しい1日を過ごしました。

参加されたのは、神田さん（理事長）のほか内藤さん（キャプテン）、佐藤さん、宮山さん、海上さん、植田さん、平岡の他に神田理事長の弟さんの神田享宜さんが初参加されて合計8名（2組）でした。優勝は事務局平岡、2位内藤キャプテン、3位は初参加の神田享宜さん“名誉のBB”は海上さんでした。

この会は、会員同志の親睦を旨として、文字通り楽しくラウンドし、プレー後には気楽なおしゃべりをしております。腕に自信のある方もない方も気楽にご参加下さい。

次回、第6回は秋風も涼しい11月19日（木）に予定しております。振るってのご参加をお待ちしております。（事務局 平岡宣夫 TEL:06-6850-0540、hiraoka-n2@tcct.zaq.ne.jp）

編集後記

夏休みも終わり日焼けした顔で元気一杯に登校した子供たちは、運動会や文化祭などの行事を控えこれから忙しいシーズンを迎えます。

わがO d i もイベントなどが集中して忙しくなりそうです。出前授業と健康支援事業に続く新たな拡がりを求めています。一方でこれまでの事業を核に少しずつ新しい面を織り込みつつO d i ならではの特徴ある活動の輪がさらに広がればと期待しています。会員様始めイベント参加者からの貴重な提言やご意見をお待ちしています。

N P O 大阪活性化推進総研（O D I）

〒530-0005

大阪市北区中之島4-2-28

甲南アセット中之島ビル

TEL 070-5043-2507

E-mail npo-odi@nifty.com

URL <http://homepage2.nifty.com/Npo-Odi/>

